

クローズアップ 企業内作業学習 ジョブプラン

企業と学校が連携して障がい特性に応じた作業を開発しています。

登録番号 第40号

TOTOウォシュレットテクノ株式会社 土岐工場

土岐市泉町大富字北山1916-165
代表者名 工場長 藏本 維丈

(実施期間) 7月2日(月)～7月6日(金) 計5日(東濃特別支援学校)
11月26日(月)～11月30日(金) 計5日(東濃特別支援学校)



ジョブプラン① 【作業名 部品取り揃え】

- ・フィルター、袋、ラベルの各部品を「取り揃えリスト」にてチェック・確認を行う。
 - ・部品を各々の員数管理ケースに並べる。
- 〈工夫した点〉
- ・取り揃えリスト内の漢字をすべて振り仮名付きで作成した。
 - ・チェックはパソコン画面の図面とで確認するが困難時は紙ベースの図面に、補助内容を追加した。
 - ・指導員が付いて詳細指導、確認などを実施した。

ジョブプラン② 【作業名 袋詰め作業】

- ・フィルターを袋に入れてバックシーラで止める。
 - ・フィルターにバックが2個付いているか、汚れ等の異常はないかを確認する。
- 〈工夫した点〉
- ・バックシーラの合否はズレが1/3以下となっているが、一目で判断できるように合否判定ゲージを作成した。



ジョブプラン③ 【作業名 部品の梱包・確認】

- ・10個袋詰めした後、大袋に「10個入り」を10袋と「ラベル」を同封し梱包する。
 - ・作業終了後、入庫伝票に記載する。
 - ・最終確認を行う。
- 〈工夫した点〉
- ・入庫伝票も振り仮名付きで作成した。

生徒の感想

一つ一つの工程が大切な意味のあることだと教えていただきました。だから指示されたことをしっかり理解して指示どおりに作業をしようと頑張りました。1日中、立って作業をすることはつらかったけれど、大きな声で挨拶や報告ができたことを褒めていただいてもっと頑張ろうという気持ちになれました。

登録番号 第147号

社会福祉法人さくら福祉会チェリーヴィラ広見苑

可児市広見1362
代表者名 施設長 玉置一也

(実施期間) 9月19日(水)～11月28日(水) 計8日(可茂特別支援学校)
12月4日(火)～2月27日(水) 計10日(可茂特別支援学校)



ジョブプラン① 【作業名 シーツ交換】

- ・二人ペアになり協力して、利用者のシーツ交換をする。
 - ・3種類のベッドにあわせてシーツの掛け方を変える。
 - ・時間を意識して、手際よくシーツ交換をする。
- 〈工夫した点〉
- ・手順については、少しずつ確認しながら、繰り返し作業して覚える。

ジョブプラン② 【作業名 洗濯物の配布】

- ・利用者の衣類に合わせた洗濯のたたみ方を覚え、洗濯物をたたむ。
 - ・たたんだ衣類に名札をつける。
 - ・利用者に洗濯物を配布する。
- 〈工夫した点〉
- ・利用者氏名がわかりにくい文字は、名札を確認して、二人で相談してつける。



ジョブプラン③ 【作業名 レクリエーション(運動会)】

- ・挨拶を必ずする。
 - ・笑顔で接する。
 - ・わかりやすくゆっくり大きな声で話す。
 - ・利用者一人一人を声援する。
- 〈工夫した点〉
- ・行事に積極的に参加したことで、利用者とのふれあいや関わりが増し、作業への意欲が高揚した。

生徒の感想

毎週水曜日に実習を行い、施設の方々のご協力で、仕事が少しずつ分かるようになってきました。今では、施設の場所や利用者さんの名前も分かるようになりました。また、決められた時間内で作業もできるようになりました。この施設で仕事を覚え、介護の資格も勉強しながら、卒業後働くことができたらと思います。